

1. スポーツ振興における本市の地理的背景【P4】

- ・島田市は静岡県中部、大井川の中流域に位置
- ・市街地に隣接した広大な河川敷を利用し、様々な用途のスポーツグラウンドを生活圏近くに整備

→身近な場所で様々なスポーツに気軽に取り組める環境にあることが大きな特徴

2. 本市のスポーツ施策の推進について【P5～P9】

- ・本市のスポーツ施策は「第2次島田市スポーツ振興推進計画」に沿って推進
- ・キャッチフレーズは「市民ひとり1スポーツ」
- ・「心身ともに健康な人づくり」「スポーツ交流の促進」「スポーツ施設の整備」の3本柱に紐づく具体的な取組を展開

3. 本市の特徴的な取組と成果

- ①【柱1-(1)-①】初めてでも取り組みやすい「ボッチャ」などのニュースポーツ教室や市民大会を積極開催（スポーツ推進委員と連携）

【ボッチャ教室】

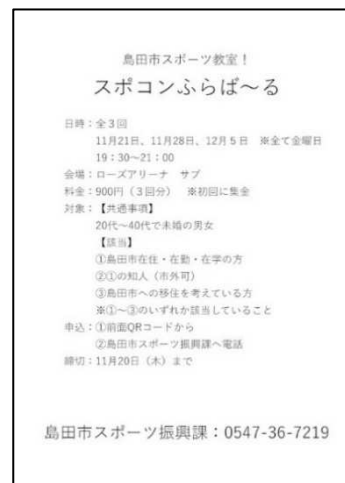


【ふらば～るバレーボール教室】



- ②【柱1-(1)-①】若い世代の「ニュースポーツ参画」や「出会いの場創出」を目指した「スポコンふらば～る教室」の開催

【参加募集チラシ】



③【柱1-(3)-①】障害福祉担当部署、障害者支援事業所と連携した「インクルーシブスポーツイベント」の開催

【フロアカーリング】



【ソフトボーリング】



【ラダーゲッター】



④【柱2-(1)-②】トップアスリートとの交流によるスポーツへの関心の高まりや地域経済への好影響を期待した「スポーツ合宿誘致」の促進

■練習の公開

いつでも市民が練習を見られる環境を創出

■合宿チームとの交流

実技指導や交流会など合宿チームと触れ合う機会の創出

■市民への合宿情報の提供

市HPやSNSなどで合宿情報を発信



⑤【柱2-(2)-①】スポーツ交流の促進や本市の情報発信を目指した「しまだ大井川マラソン in リバティ」の開催

■大会コンセプト

「情報発信型の大会」「ランナーと市民とのふれあい」「地域の活性化」を柱におき、総じて『スポーツ・文化・観光による交流人口の拡大』に寄与する

■種目

フルマラソンの部・10Kmの部

■その他

特産品などを販売する「おもてなし広場」や市内飲食を促進する「しまだ乾杯タウン」などを開催



4. 高齢者施策 + スポーツ

①介護予防に効果的な島田市独自の体操「しまトレ（島田を元気にするトレーニング）」の推進

- ・市スポーツ推進委員会が作成した「しまだ市っ歌り（しっかり）げんき体操」等による軽運動を市内102か所で実施

②リアルスポーツより低負荷で高齢者が取り組みやすい「eスポーツ」を推進



成果

◎本市高齢者の「平均自立期間（＝お達者年齢）」は県内で上位

【男性6位・81.0歳／女性5位・84.9歳】（全35市町中）

◎介護保険料は県内23市中最安の5,000円（県平均5,810円）

これらの施策をさらに継続・推進し、この好循環を維持していきたい。

5. にぎわい創出 + スポーツ

①JR島田駅前のにぎわい創出に向けた「アーバンスポーツを活用したまちづくり」実証実験を開催

- ・スケートボード、BMXなど、若い世代に人気のアーバンスポーツを活かした駅前活性化に向けた実証実験を実施
- ・島田市出身の世界的プロスケートボーダー根附海龍選手を招聘



提供：URBAN SPORTS CAMP

6. 本市におけるスポーツ関連施策の課題

①コロナ禍を経て「スポーツ離れ」した方に対する運動の機会の提供

②気候変動に応じたスポーツ活動拠点の充実

- ・夜間活動のための学校屋外照明LED化、学校体育館への空調機導入 等

③老朽化した体育施設の維持管理に伴う財政的負担の増加

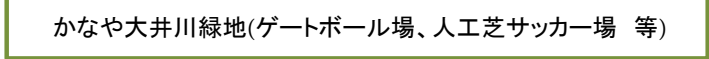
④中学校部活動の地域展開推進における懸案事項

- ・地域クラブ運営母体や指導者の確保（量・質の両面）、地域クラブへの活動経費支援、困窮家庭等の経済的支援、活動場所までの移動手段 等

7. 次期スポーツ基本計画に期待すること

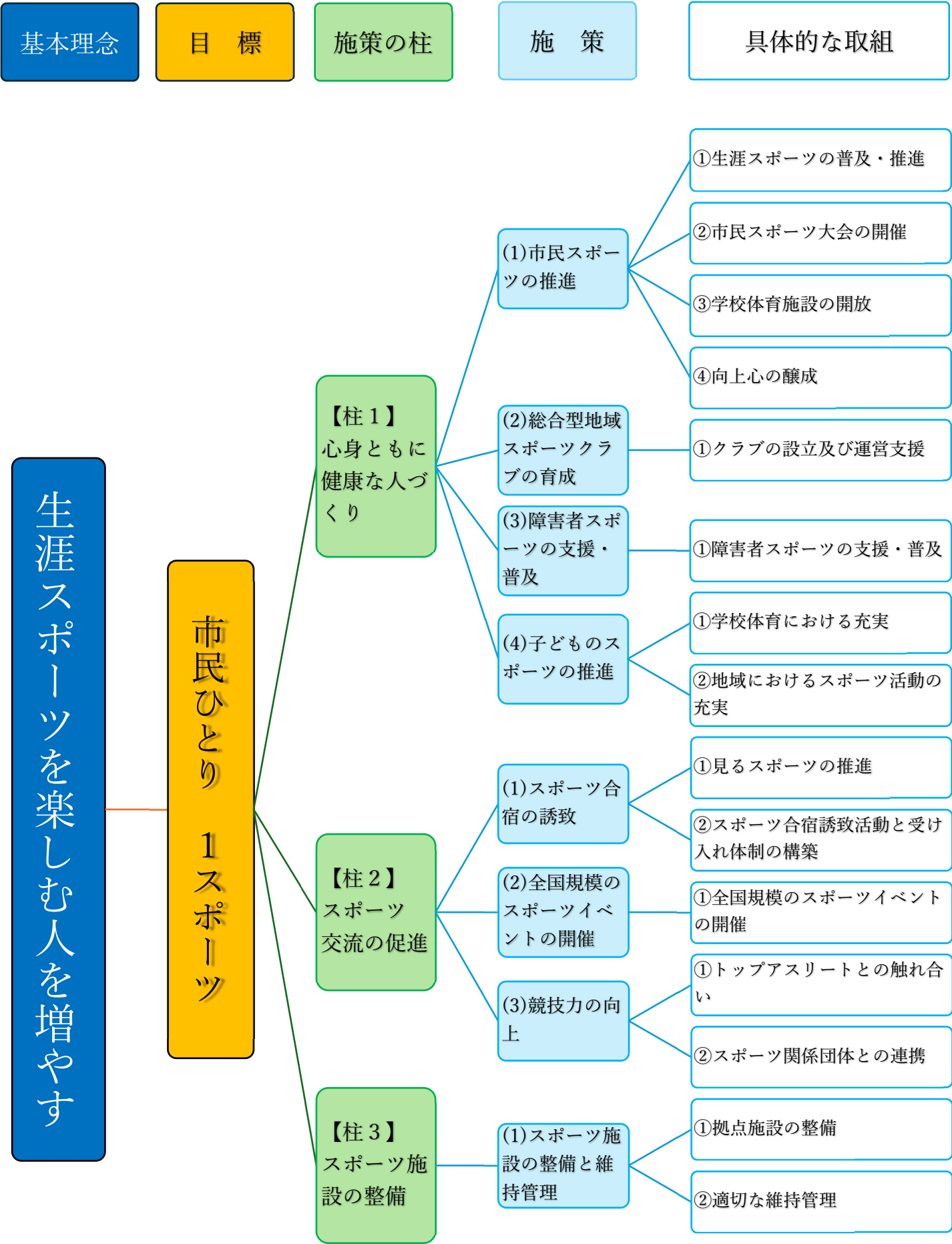
- ・現状を踏まえた「スポーツに親しみやすい環境整備」の推進（財政支援等）
- ・「健康増進」「地域活性化」などスポーツの持つ様々な効果に着目した施策の推進
- ・部活動地域展開に向けた国方針（ガイドライン等）の明示や積極的な情報発信

～広大な河川敷に多彩なスポーツ施設～



大井川緑地(グラウンドゴルフ場、陸上競技場、天然芝サッカー場、マラソンコース 等)

第2次島田市スポーツ振興推進計画 体系図



第2次島田市スポーツ振興推進計画 —概要版—

■計画策定の趣旨

運動・スポーツは、介護予防としても習慣的な運動が推奨されています。また、リフレッシュにもなり、近年問題となっている心の健康の維持・向上にも有意義だとされているほか、年代を問わず一緒に楽しむことで世代間交流としての役割も果たします。このように、スポーツは心身の健康と密接に関わっていることから、市民の積極的な運動やスポーツを推進していくことが重要です。

スポーツを取り巻く環境の変化や前計画の進捗状況を踏まえ、市民がよりスポーツにふれる機会が増加するよう、日常での運動機会充実や様々なスポーツへの関わり方の情報発信、市民スポーツ大会に向けた取組みなどを盛り込み、「第2次島田市スポーツ振興推進計画」を策定しました。

■計画の期間

本計画は、開始年度を令和5年度とし、令和14年度までの10年間を計画期間とします。この計画に基づく施策の推進状況や社会情勢の変化等を考慮し、5年後の令和9年度に中間の見直しを行います。

■基本理念

本計画は、国の「スポーツ基本計画」、県の「スポーツ推進計画」の趣旨に基づき、かつ、島田市の「島田市総合計画」の政策と整合性をとりながら策定します。

子どもからお年寄りまでの誰もがスポーツに親しむことができるまちを目指して、以下の基本理念を定めます。

生涯スポーツを楽しむ人を増やす

■計画の目標

生涯を通じてスポーツを楽しむ人を増やし、島田市総合計画で掲げる将来像である「笑顔あふれる 安心のまち 島田」を実現するため、以下の目標を定めます。

市民ひとり 1 スポーツ

施策の柱1 心身ともに健康な人づくり

■めざそう値（第2次島田市総合計画 後期基本計画より）

スポーツ教室の延べ参加者数	基準値（R1）	目標値（R7）
	1,034人	1,350人

（1）市民スポーツの推進

市民がそれぞれのライフステージで気軽にスポーツに親しめるよう各種スポーツ教室や大会等を開催するとともに、ニーズの高いニュースポーツの普及・促進を図ります。また、身近なスポーツ施設として学校体育施設を開放するなどして、市民のスポーツ習慣の醸成を目指します。

- ◆生涯スポーツの普及・推進
- ◆市民スポーツ大会の開催
- ◆学校体育施設の開放
- ◆向上心の醸成

（2）総合型地域スポーツクラブの育成

スポーツ推進において総合型地域スポーツクラブは、これまで以上の役割が求められることから、設立・運営に係る支援を行うほか、地域における核となる人材の確保や次世代リーダーの育成を後押しするなど積極的な支援を進めます。

- ◆クラブの設立及び運営支援

（3）障害者スポーツの支援・普及

障害のある人のスポーツ活動を支援する体制づくりに努め、障害の有無にかかわらず、地域に住むすべての人が互いに理解を深めることを目指します。

（4）子どものスポーツの推進

次世代を担う子どもたちが幼少期からスポーツに親しみ、その楽しさや喜びを実感できる環境づくりに学校及び地域が協力、連携して取り組みます。

- ◆学校体育における充実
- ◆地域におけるスポーツ活動の充実

施策の柱２ スポーツ交流の促進

■めざそう値（第２次島田市総合計画 後期基本計画より）

	基準値（R1）	目標値（R7）
全国大会に出場した市民・団体の数（個人）	82人	90人
全国大会に出場した市民・団体の数（団体）	11団体	15団体

（１）スポーツ合宿の誘致

スポーツ合宿の誘致は、全国レベルの競技者との触れ合いにより市民のスポーツへの関心の高まりや技術力・競技力の向上等、市民スポーツの振興が図られるとともに、人の交流による地域活性化や島田市情報の全国発信（シティプロモーション）が期待できます。

◆見るスポーツの推進

◆スポーツ合宿誘致活動と受け入れ体制の構築

（２）全国規模のスポーツイベントの開催

大井川マラソンコース「リバティ」や野球場、総合スポーツセンターなど市内のスポーツ施設を活用した各種スポーツイベントを開催し、市民との協働により「おもてなし」の心で当市を訪れる人々との交流を図るとともに、当市の情報を全国に発信します。

（３）競技力の向上

当市出身の競技者が世界や全国規模の大会などで活躍することは、市民に夢や感動、希望を与えるとともに、競技水準の向上に資し、活力あるまちづくりに寄与します。

そこで、各種競技団体と連携し世界に羽ばたく可能性のあるトップアスリートを育成していきます。

◆トップアスリートとの触れ合い

◆スポーツ関係団体との連携

施策の柱3 スポーツ施設の整備

■めざそう値（第2次島田市総合計画 後期基本計画より）

施設利用者数（社会体育施設）	基準値（R1）	目標値（R7）
	100万人	146万人

（1）スポーツ施設の整備と維持管理

市民の誰もが、それぞれの目的や年齢、体力に合ったスポーツを親しみ、交流や健康づくり、競技力の向上などを図ることができるよう、スポーツ活動の場を計画的に整備していきます。

◆拠点施設の整備

◆適切な維持管理

■計画の推進に向けて

本計画の推進にあたっては、行政のみならず、市民、地域やスポーツ関係団体、学校、民間企業などが連携し、協働で実践していくことが重要です。各々の役割を明確にすることで、計画の推進を図ります。

市民・地域の役割

- 本計画の趣旨を理解し、運動やスポーツに主体的に取り組ましましょう。
- スポーツの推進のため、関係諸団体と協力しましょう。
- 運動やスポーツに関する行事や活動については、積極的に参加しましょう。

スポーツ団体の役割

- 運動・スポーツの推進に向けた広報活動に協力し、計画の周知と目標達成に協働連携して取り組みましょう。
- 計画の推進に向けて、関係諸団体のネットワークを形成して協力しましょう。

行政の役割

- 本計画が広く市民に理解され、実践されるよう、周知活動に取り組めます。
- 本計画が確実に推進されるよう、定期的に進捗確認を行い、適宜見直しを図ります。

第2次島田市スポーツ振興推進計画【概要版】

発行 令和5年4月

編集 島田市 教育部 スポーツ振興課

〒427-0042 静岡県島田市中心部5番の1（プラザおおるい内）

電話 0547-36-7219

URL <https://www.city.shimada.shizuoka.jp>